

2020 学校評価シート（自己評価）

宮原 幼稚園

1、園の教育目標

子どもを主体的な存在としてとらえ保育者が個々の特性に応じて臨機応変に発達を助けると
いう「子どもの人格・人間性の尊重」を基本としています。

当園の教育目標

1. 基本的な生活習慣や態度を養います。
2. 協力する心・助け合う心を養います。
3. 目標や課題をもって活動に取り組み、達成する喜びを理解します。
4. 社会の構成員たる資質を養い、人間が平等であることを理解します。
5. 5領域の基本的指導を積み上げ、生活に創意工夫をこらす態度を養います。

2、具体的な目標や計画

教育目標に基づいた指導計画を作成し、より質のよい教育を目指す。

安全管理に関して教職員の共通理解を持ち、子どもの健康維持と安全確保に努めていく。

3、評価項目の取組及び達成状況

年長

評価項目	結果	結果の理由
教育目標に基づいた本年度の指導計画を作成(昨年度の反省も含む)。	A	昨年度の反省をもとに、指導計画を見直して作成を行った。
指導計画による子どもへの指導の達成度。	A	一人ひとりの達成できるレベルは異なるが小学校就学に向け十分な指導ができた。
施設・設備の安全を維持するため点検の実施。	A	毎日使用する用具や環境を確認している。
安全・健康維持に関する子どもへの指導。	A	自身の安全な行動を理解し・また感染症により例年より健康維持の意識が高かった。
緊急事態発生時マニュアルの教職員の共通理解。	A	毎月避難訓練を実施また、屋内退避なども行った。
個人情報流出防止のため、教職員及び保護者と共通認識を持つ。	A	個人情報は第三者に渡らないよう厳重に管理することを務めている。

年中

評価項目	結果	結果の理由
教育目標に基づいた本年度の指導計画を作成(昨年度の反省も含む)。	A	昨年度の反省を素に、指導計画を見直して学年に合った指導計画を作成した。
指導計画による子どもへの指導の達成度。	A	想定された状況の中実践できていると思われる。
施設・設備の安全を維持するため点検の実施。	A	定期的に使用する用具や環境を点検・整えた。
安全・健康維持に関する子どもへの指導。	A	安全・健康について理解できるよう知識を深められるようこまめに指導した。
緊急事態発生時マニュアルの教職員の共通理解。	A	毎月避難訓練を実施し、退避・自由遊び中の避難など多様な災害に対処できるよう工夫。
個人情報流出防止のため、教職員及び保護者と共通認識を持つ。	A	第三者に渡らないよう厳重に管理するよう全職員で共通に認識しているため。

年少

評価項目	結果	結果の理由
教育目標に基づいた本年度の指導計画を作成(昨年度の反省も含む)。	A	子ども達が段階を踏んで成長できるような内容を考えた。
指導計画による子どもへの指導の達成度。	A	保育者が活動のねらいを理解して行う事ができた。保育の進め方・環境設定など工夫できた。
施設・設備の安全を維持するため点検の実施。	A	毎日遊具・室内の点検を行い子ども達が安全に楽しく遊べるよう努めることができた。
安全・健康維持に関する子どもへの指導。	A	園内・園外の活動において子どもの安全を第一に考え・配慮することができた。
緊急事態発生時マニュアルの教職員の共通理解。	A	毎月避難訓練を実施し経験させた。
個人情報流出防止のため、教職員及び保護者と共通認識を持つ。	A	第三者に渡らないよう厳重に管理するよう全職員で共通に認識しているため。